

「きぬたまあそび村」

フィールドワークでボランティアとして参加して以来、それが縁でサークルの活動でもボランティアとして参加させて頂いています。

ボランティアの内容は「活動の準備の手伝い・自然の中で遊ぶ子供たちの安全を見守る」事です。

ボランティアの他にきぬたま周辺の農家の方の農作業を手伝いなど、様々な地域に密着した体験をさせて頂いています

「活動日時・期間」

通年(水)土 10:30～17:00

「活動場所」

世田谷区二子玉川緑地運動場～せたがや水辺の楽校

「ボランティア集合」

10:00 に世田谷区二子玉川緑地運動場～せたがや水辺の楽校

「持ち物」

汚れても良い服・弁当・水筒

「内容」

自然豊かな多摩川の冒険遊び場。「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、世田谷区自然体験遊び場事業として地域住民が運営（きぬたま遊びの村 blog から引用）



「連絡先・サイト URL」

きぬたまあそび村 blog <http://asobimura.exblog.jp/>

「せたがや水辺の楽校」

「活動日時・期間」

通年（魚とりは4月頃～10月頃）毎月第一日曜日 10:00～12:00

「活動場所」

二子玉川緑地運動場～野川

「ボランティア集合」

9:30 に二子玉川緑地運動場～野川

「持ち物」

着替え（下着も含む）・濡れても良い服・アクアシューズ（サンダル・クロックスは不可）

「内容」

せたがや水辺の楽校原っぱは、子どもたちが自由に自然遊びができる遊び場を作ろうと、地域住民が協働で環境づくりを進めてきた原っぱです。2006年には国土交通省のプロジェクトで「せたがや水辺の楽校」に認定されました。



子どもがアプローチしやすい自然を提唱し、国の利用基準と河川法に基づきながら、都市型の水辺の楽校として、「地域の大人が見守り、子どもが自然にふれあう場」を目指しています。日常的にそこに行けば誰かがいる。そんな自然の中の居場所となるよう、場づくりを進めています。

地域で一緒に場づくりと手入れをし、これからも変化し続けていく遊び場として、新しい公共のあり方を模索する公設民営の原っぱです。(せたがや水辺の楽校原っぱから引用)

「連絡先・サイト URL」

NPO 法人せたがや水辺デザインネットワーク <http://setagaya-mizubedesign.org/>